

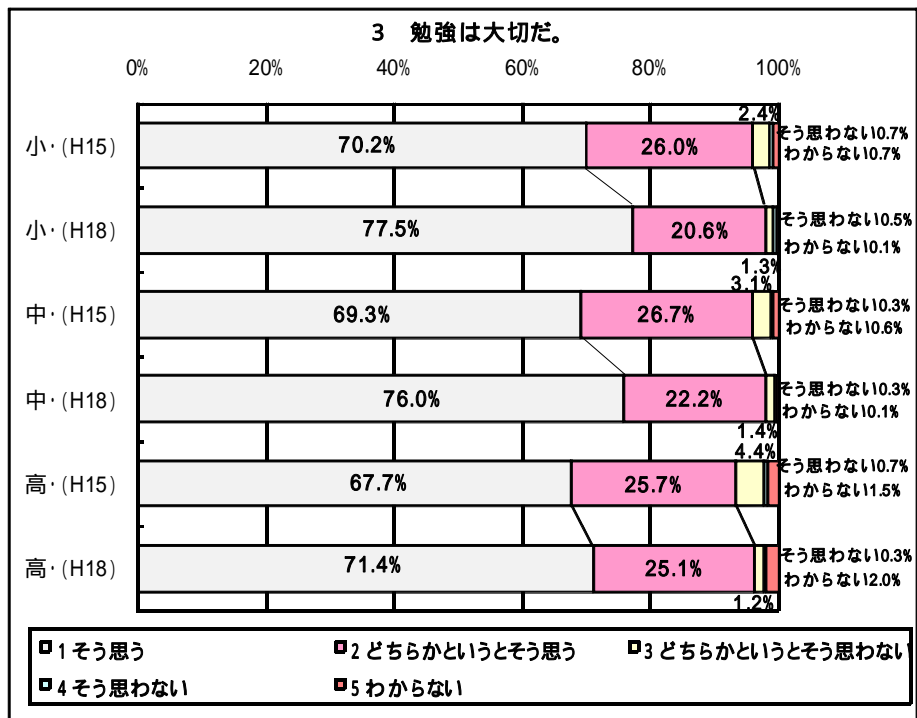
分 析 編

児 童 生 徒

保 護 者

学級担任（副担任）

保護者 → 3 勉強は大切だ。 小・中・高
 すべての校種で肯定的な割合が増加。 Q3・Q3・Q3



【概要】

肯定的な回答の割合は、小学校で約98%，中学校で約98%，高等学校で約97%であり，平成15年度調査と比べ，すべての校種で肯定的な回答の割合が増加している。

【参考】

本調査の児童生徒の回答

【小】

1	69.3%	2	23.3%
3	2.7%	4	1.2%
5	3.5%		

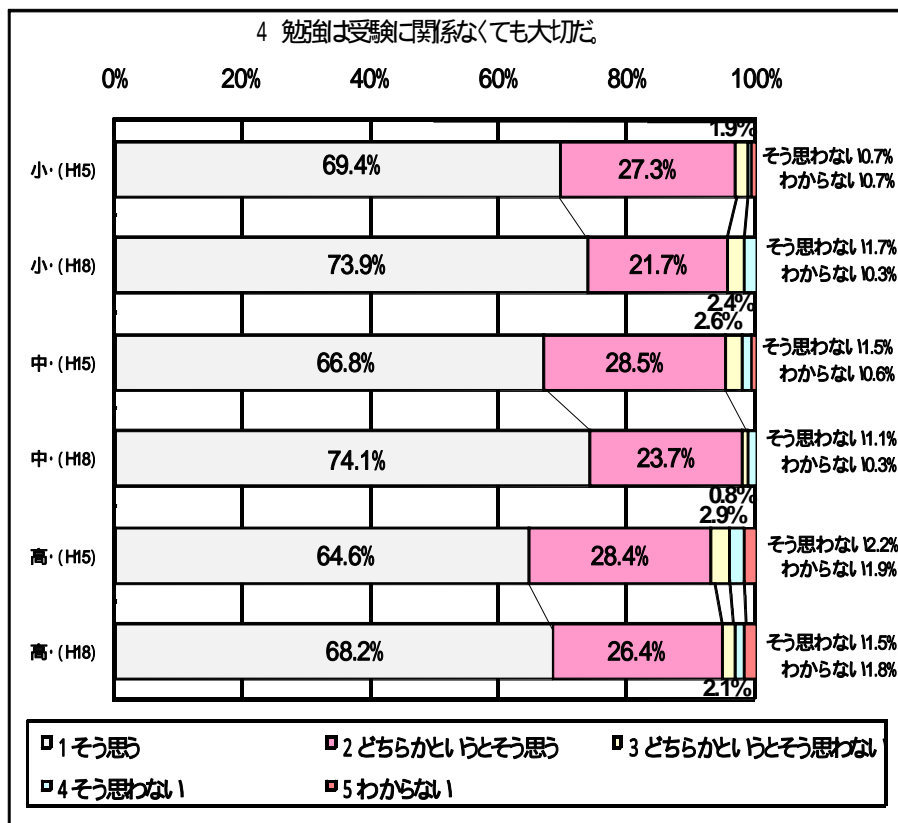
【中】

1	51.8%	2	37.4%
3	4.6%	4	3.2%
5	3.0%		

【高】

1	40.8%	2	39.5%
3	6.1%	4	6.4%
5	7.2%		

保護者 → 4 勉強は，受験に関係なくても大切だ。 小・中・高
 中学校で肯定的回答の割合が増加。 Q4・Q4・Q4



【概要】

肯定的な回答の割合は、小学校で約96%，中学校で約98%，高等学校で約95%であり，平成15年度調査に比べ，中学校で肯定的回答の割合が増加している。

【参考】

本調査の児童生徒の回答

【小】

1	53.9%	2	31.5%
3	4.9%	4	2.8%
5	6.9%		

【中】

1	34.9%	2	39.3%
3	11.3%	4	6.6%
5	7.9%		

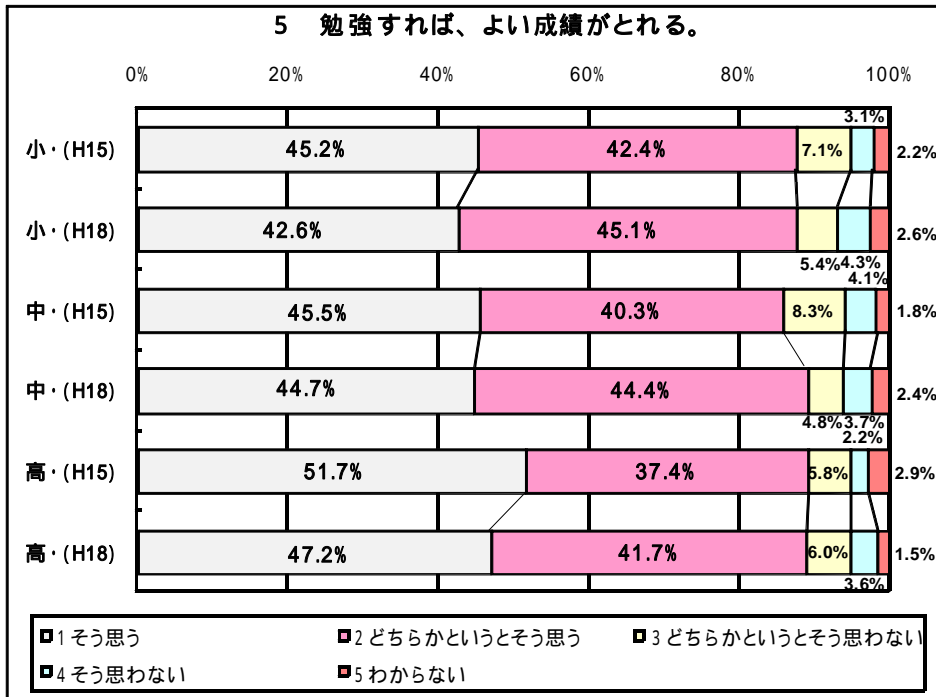
【高】

1	23.3%	2	32.7%
3	16.2%	4	15.1%
5	12.7%		

保護者 5 勉強すれば、よい成績をとれる。

→ すべての校種でH15調査と同様の傾向。

小・中・高
Q5・Q5・Q5



【概要】

肯定的な回答の割合は、小学校で約88%，中学校で約89%，高等学校で約89%であり、すべての校種で平成15年度調査と同様の傾向になっている。

【参考】

本調査の児童生徒の回答

【小】

1	33.4%	2	41.5%
3	9.2%	4	5.1%
5	10.8%		

【中】

1	28.3%	2	39.9%
3	12.9%	4	5.7%
5	13.2%		

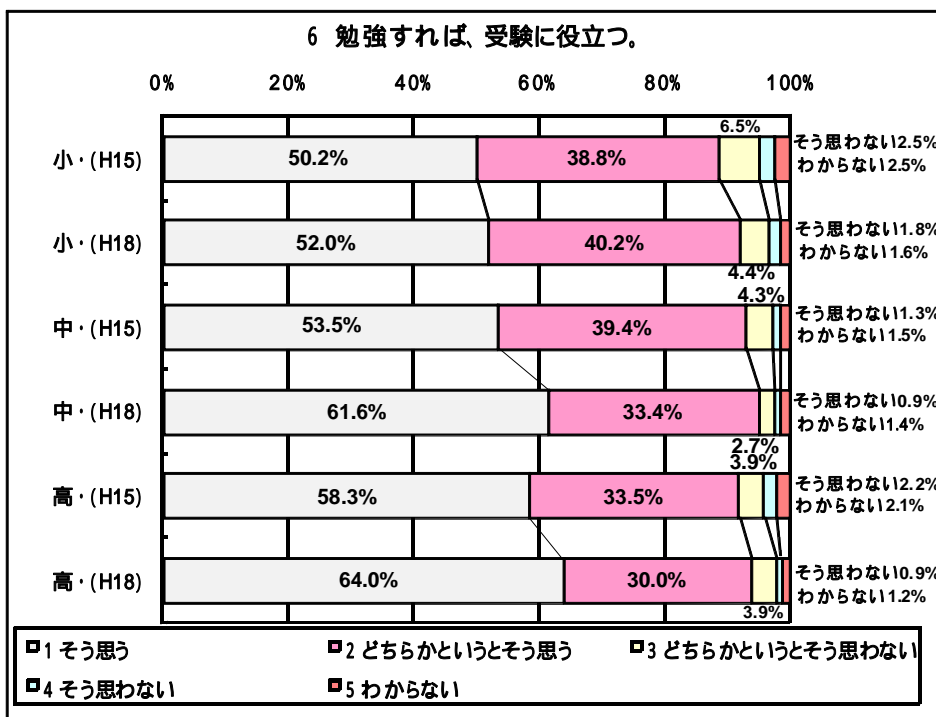
【高】

1	32.5%	2	37.6%
3	11.5%	4	6.7%
5	11.7%		

保護者 6 勉強すれば、私の将来の受験に役立つ。

→ すべての校種でH15調査と同様の傾向。

小・中・高
Q6・Q6・Q6



【概要】

肯定的な回答の割合は、小学校で約92%，中学校で約95%，高等学校で約94%であり、すべての校種で平成15年度調査と同様の傾向になっている。

【参考】

本調査の児童生徒の回答

【小】

1	60.1%	2	28.8%
3	3.5%	4	2.3%
5	5.3%		

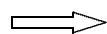
【中】

1	63.8%	2	27.9%
3	2.6%	4	1.4%
5	4.3%		

【高】

1	54.9%	2	31.6%
3	5.1%	4	3.8%
5	4.6%		

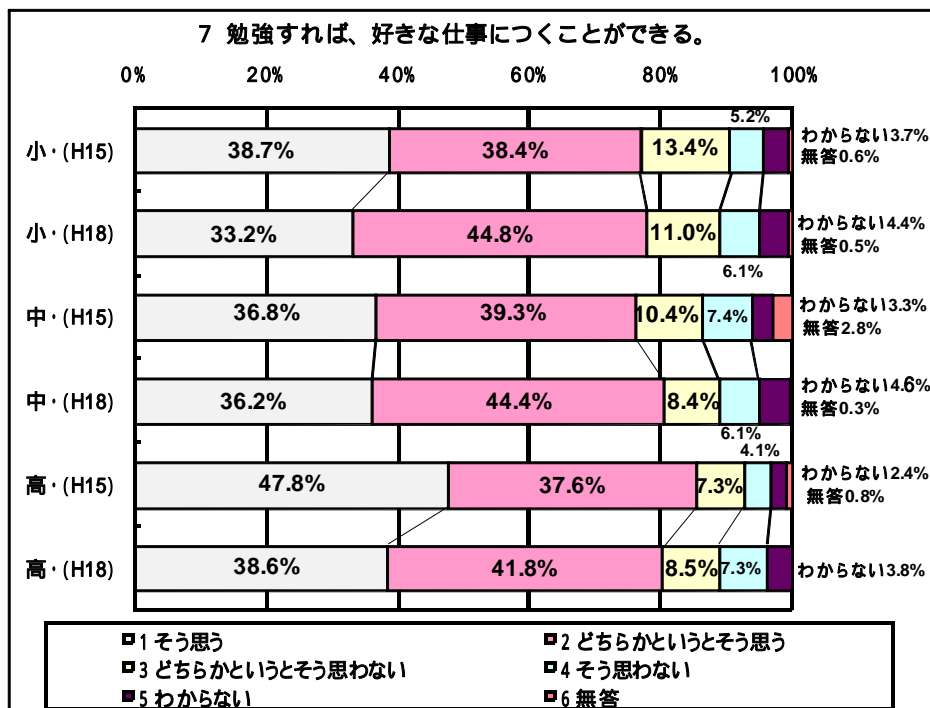
保護者 7 勉強すれば、好きな仕事につくことができる。



中学校で増加，高等学校では減少。

小・中・高

Q7・Q7・Q7



【概要】

肯定的な回答の割合は、小学校で約78%，中学校で約81%，高等学校で約81%であり、平成15年度調査と比べ、中学校で増加し、高等学校で減少している。

【参考】

本調査の児童生徒の回答

【小】

1 44.2%	2 32.3%
3 10.2%	4 3.3%
5 10.0%	

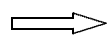
【中】

1 37.2%	2 33.4%
3 10.3%	4 7.5%
5 11.6%	

【高】

1 36.5%	2 30.4%
3 12.7%	4 7.7%
5 12.7%	

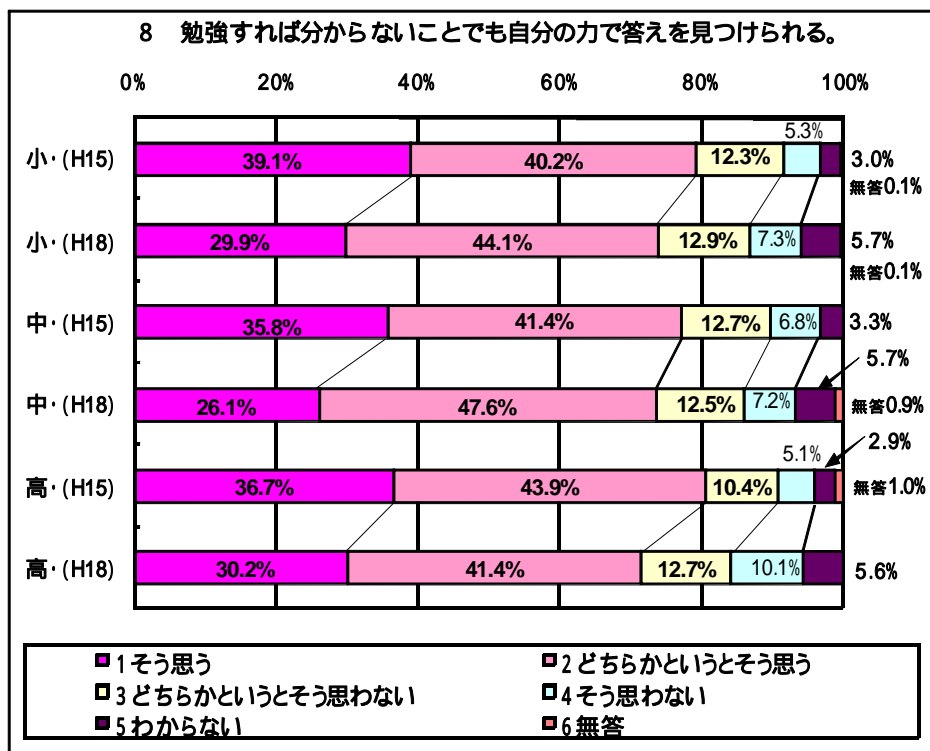
保護者 8 勉強すれば分からないことでも自分の力で答えを見つけられる。



すべての校種で減少。

小・中・高

Q8・Q8・Q8



【概要】

肯定的な回答の割合は、小学校で約74%，中学校で約74%，高等学校で約72%であり、平成15年度調査と比べ、すべての校種で減少している。

【参考】

本調査の児童生徒の回答

【小】

1 39.3%	2 44.2%
3 9.9%	4 1.9%
5 4.7%	

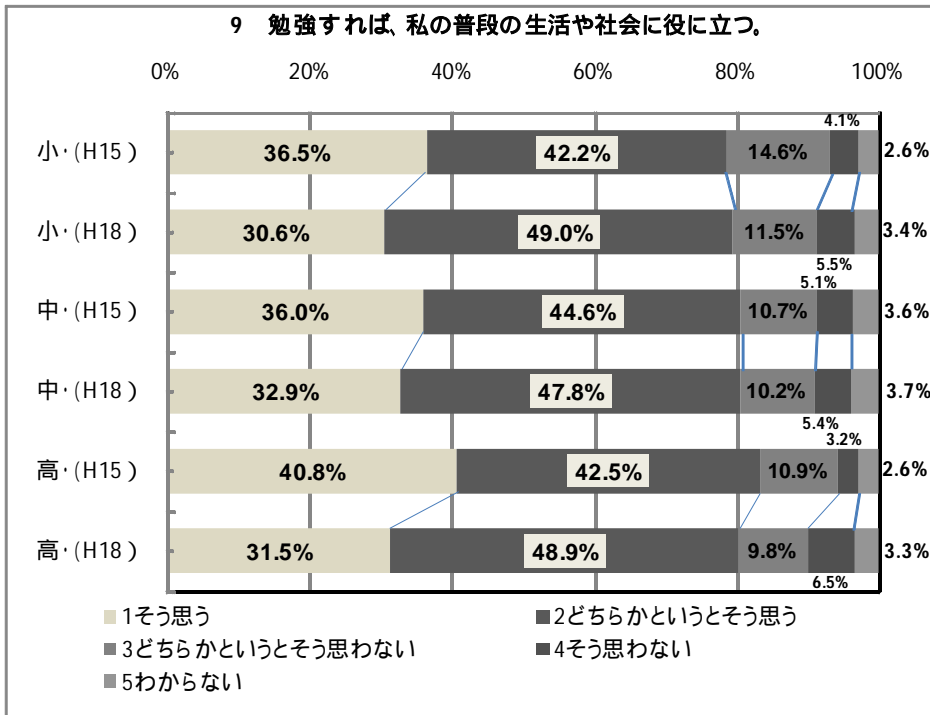
【中】

1 19.0%	2 41.9%
3 16.8%	4 8.0%
5 14.3%	

【高】

1 10.8%	2 29.9%
3 20.9%	4 16.7%
5 21.7%	

保護者 9 勉強すれば、私のふだんの生活や社会に出て役立つ。
 小・中・高
 すべて校種でH15と同様の傾向。
 Q9・Q9・Q9



【概要】

肯定的な回答の割合は、小学校で約80%、中学校で約81%、高等学校で約80%であり、すべての校種で平成15年度調査と同様の傾向である。

【参考】

本調査の児童生徒の回答

【小】

1	57.6%	2	31.2%
3	5.1%	4	1.9%
5	4.2%		

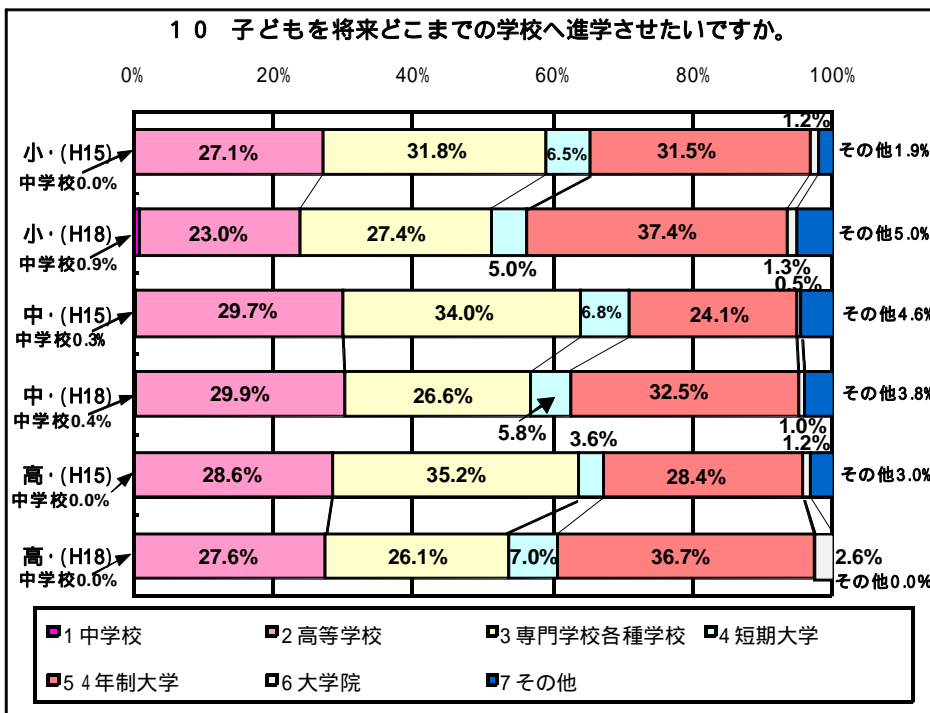
【中】

1	35.2%	2	38.1%
3	12.6%	4	6.0%
5	8.1%		

【高】

1	23.3%	2	36.5%
3	17.7%	4	10.3%
5	12.2%		

保護者 10 子どもを将来どこまでの学校へ進学させたいですか。
 小・中・高
 すべて校種で、4年制大学まで進学させたい親の割合が増加。
 Q10・Q10・Q10



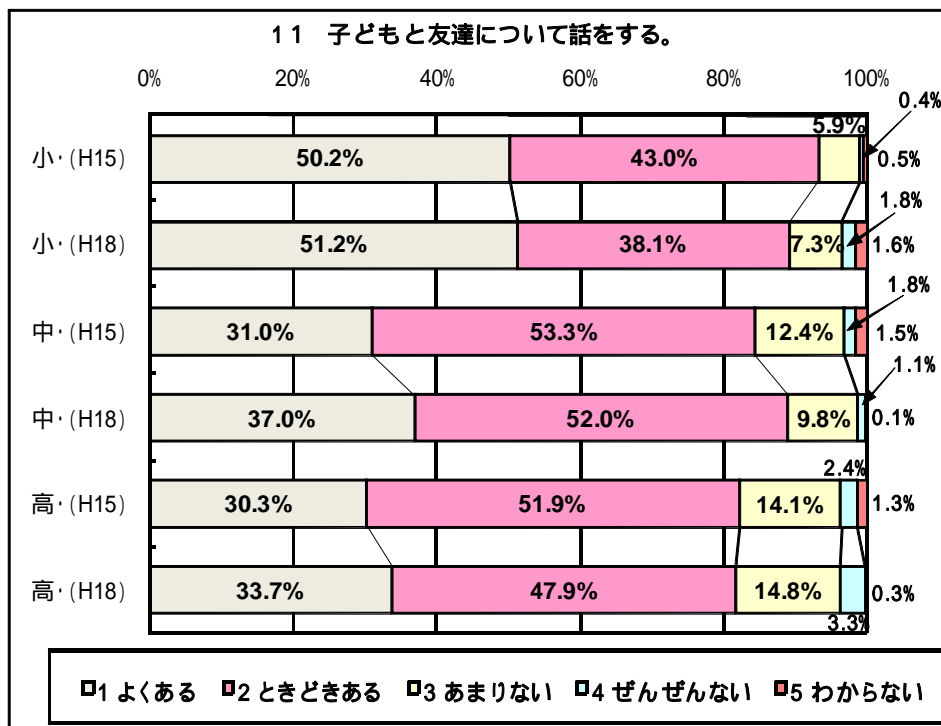
【概要】

すべての校種で、「専門学校各種学校」と回答した保護者の割合が減り、「4年制大学」と回答した保護者の割合が増加している。

保護者 11 子どもと「友達」について話をする。

⇒ 小学校で減少し中学校で増加。

小・中・高
Q11・Q11・Q11



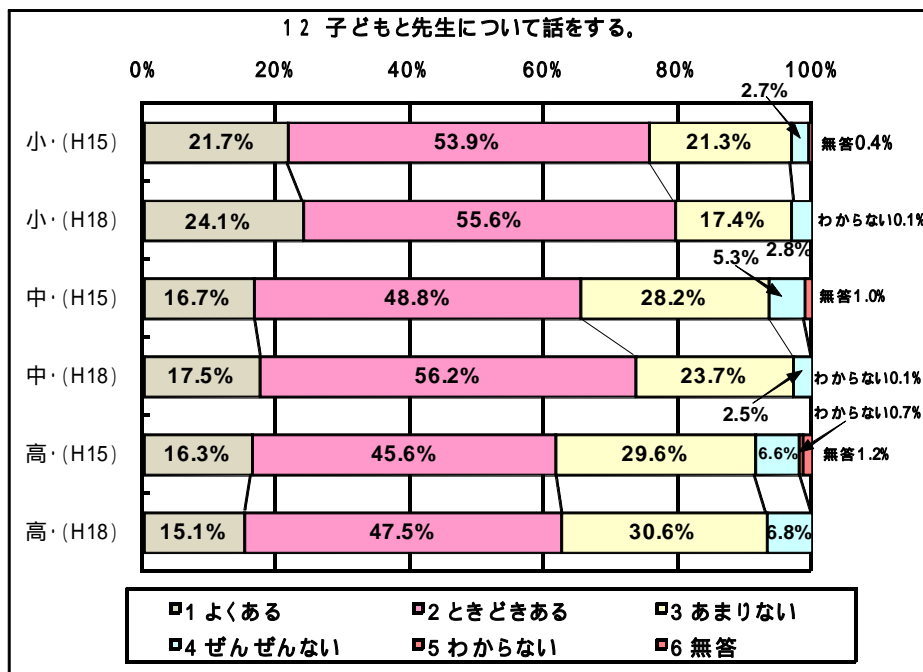
【概要】

肯定的な回答の割合は、小学校で約89%、中学校で約89%、高等学校で約82%であり、平成15年度調査と比べ、小学校で減少し、中学校で増加している。

保護者 12 子どもと先生について話をする。

⇒ 小・中学校で増加。

小・中・高
Q12・Q12・Q12



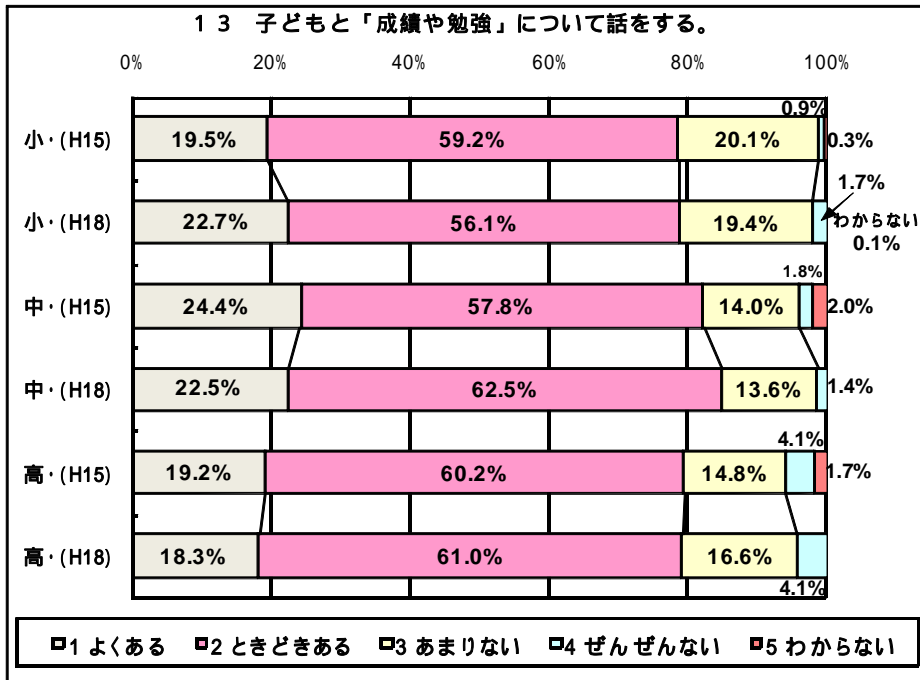
【概要】

肯定的な回答の割合は、小学校で約80%、中学校で約74%、高等学校で約62%であり、平成15年度調査と比べ、小・中学校で増加している。

保護者 13 子どもと「成績や勉強」について話をする。

→ すべての校種で，H15調査と同様の傾向。

小・中・高
Q13・Q13・Q13



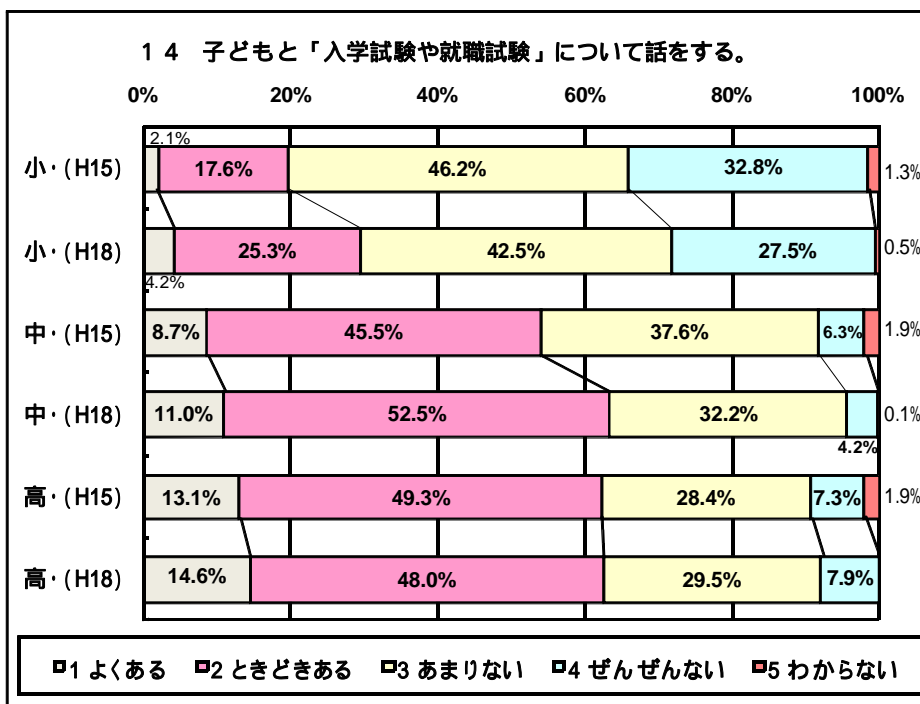
【概要】

肯定的な回答の割合は，小学校で約79%，中学校で約85%，高等学校で約79%であり，すべての校種で平成15年度調査と同様の傾向である。

保護者 14 子どもと「入学試験や就職試験」について話をする。

→ 小・中学校で，肯定的な回答が増加

小・中・高
Q14・Q14・Q14



【概要】

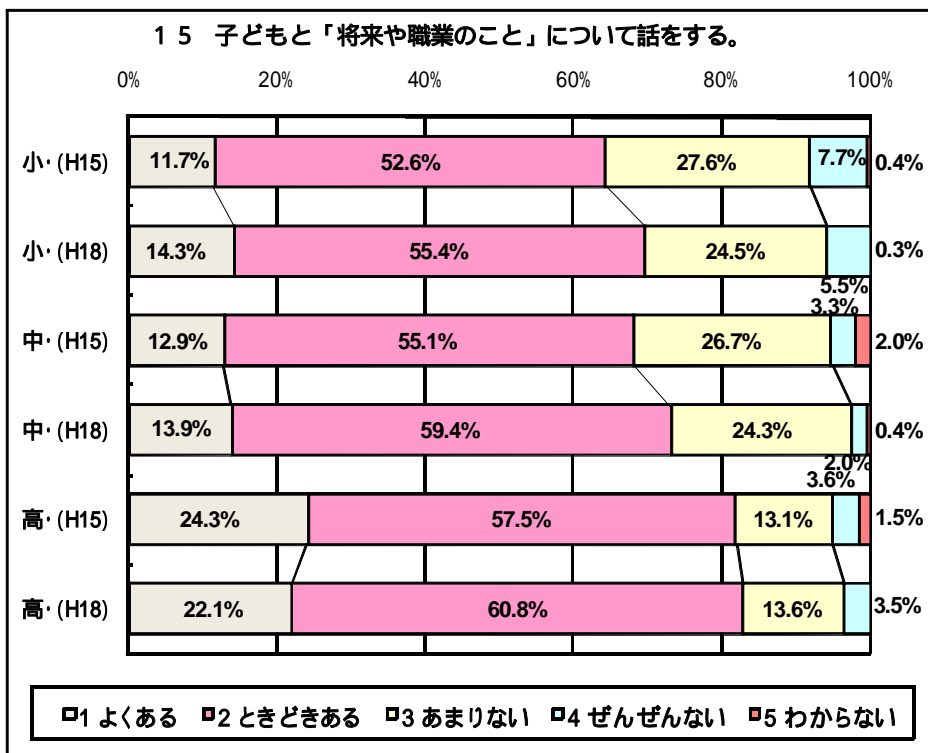
肯定的な回答の割合は，小学校で約30%，中学校で約64%，高等学校で約63%であり，平成15年度調査と比べ，小・中学校で増加している。

保護者 15 子どもと「将来や職業のこと」について話をする。

小・中・高

→ すべての校種で，H15調査と同様の傾向。

Q15・Q15・Q15



【概要】

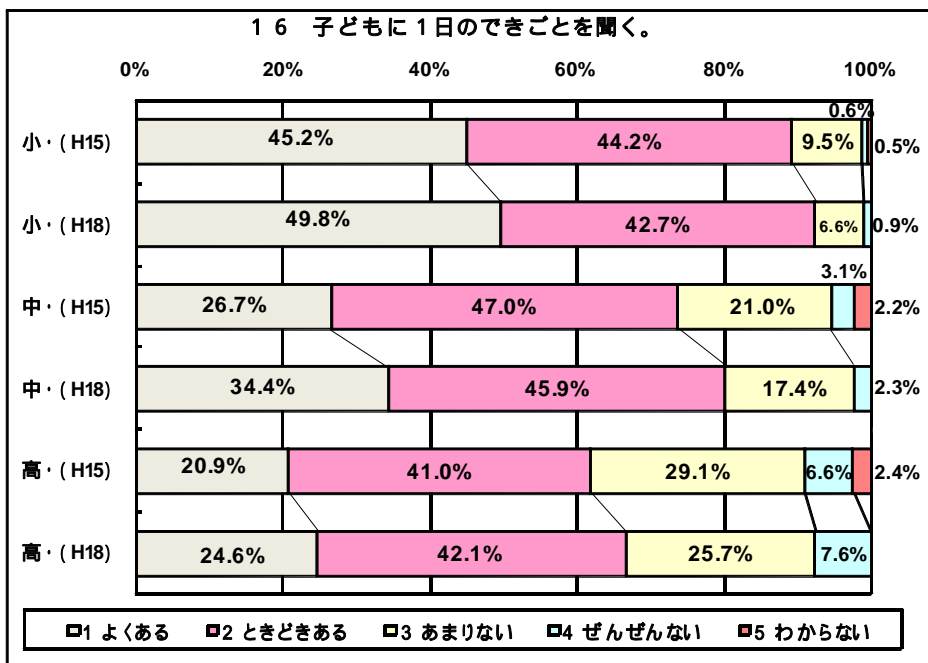
肯定的な回答の割合は，小学校で約70%，中学校で約73%，高等学校で約83%であり，平成15年度調査と比べ，小・中学校で増加している。

保護者 16 子どもに1日のできごとを聞く。

小・中・高

→ すべての校種で，肯定的な割合が増加！

Q16・Q16・Q16



【概要】

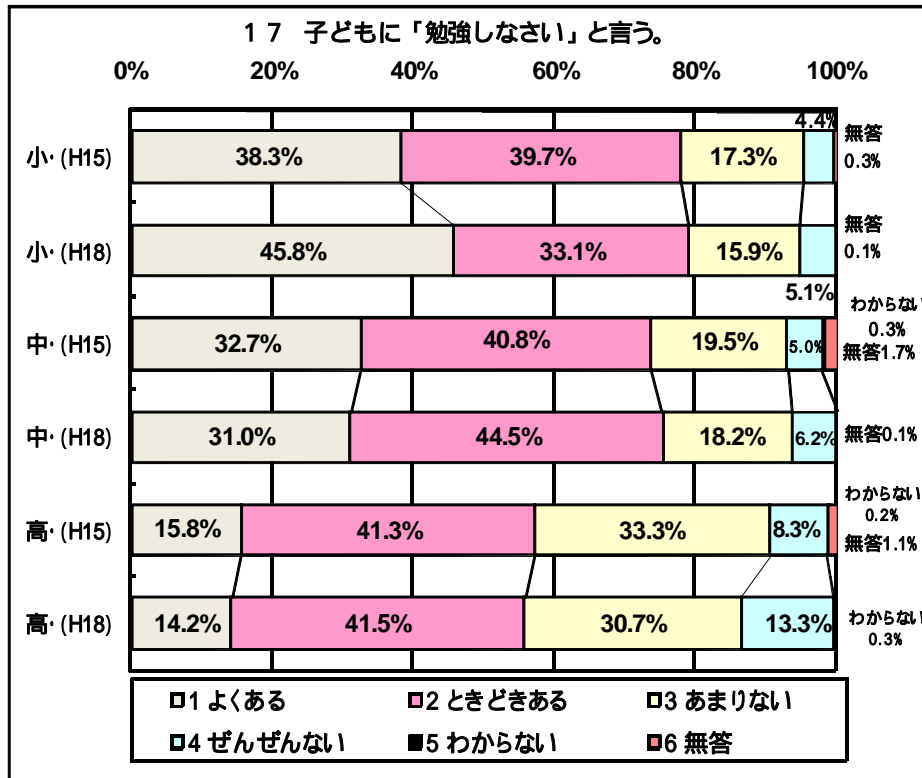
肯定的な回答の割合は，小学校で約93%，中学校で約80%，高等学校で約67%であり，平成15年度調査と比べ，すべての校種で増加している。

保護者 17 子どもに「勉強しなさい」という。

→ すべての校種で，H15調査と同様の傾向。

小・中・高

Q17・Q17・Q17



【概要】

肯定的な回答の割合は，小学校で約79%，中学校で約76%，高等学校で約56%であり，すべての校種で平成15年度調査と同様の傾向である。

【参考】

本調査の児童生徒の回答「親は勉強しなさいと言いつぎる。」

【小】

1 15.3% 2 18.5%
3 29.0% 4 33.2%
4 4.0%

【中】

1 14.9% 2 24.7%
3 26.1% 4 27.2%
5 7.1%

【高】

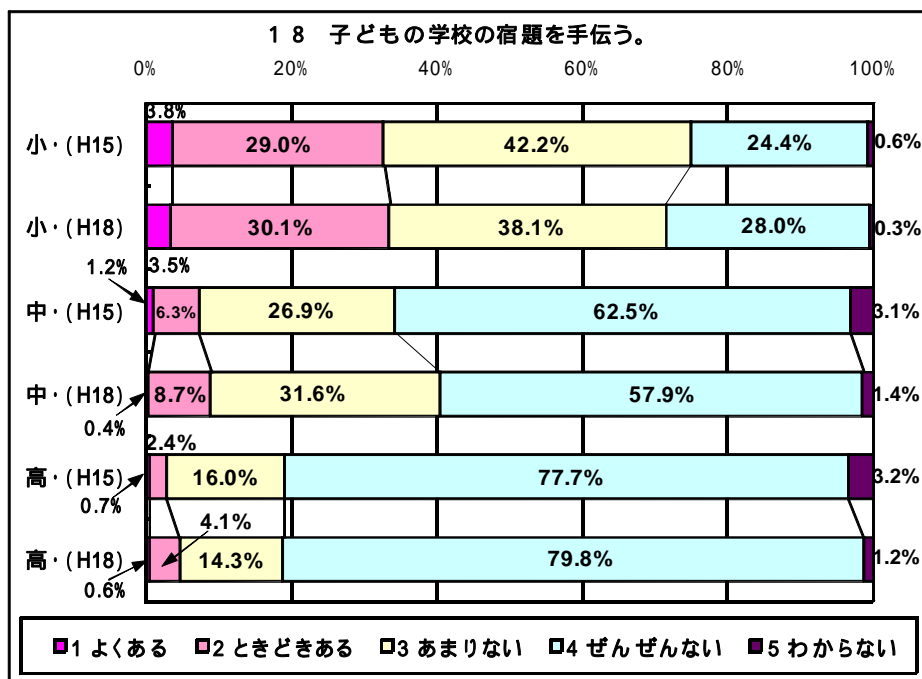
1 10.6% 2 15.8%
3 26.9% 4 40.9%
5 5.8%

保護者 18 子どもの学校の宿題を手伝う。

→ すべての校種で，H15調査と同様の傾向。

小・中・高

Q18・Q18・Q18



【概要】

「宿題を手伝う保護者」の割合は，小学校で約34%，中学校で約9%，高等学校で約5%であり，すべての校種で平成15年度調査と同様の傾向である。

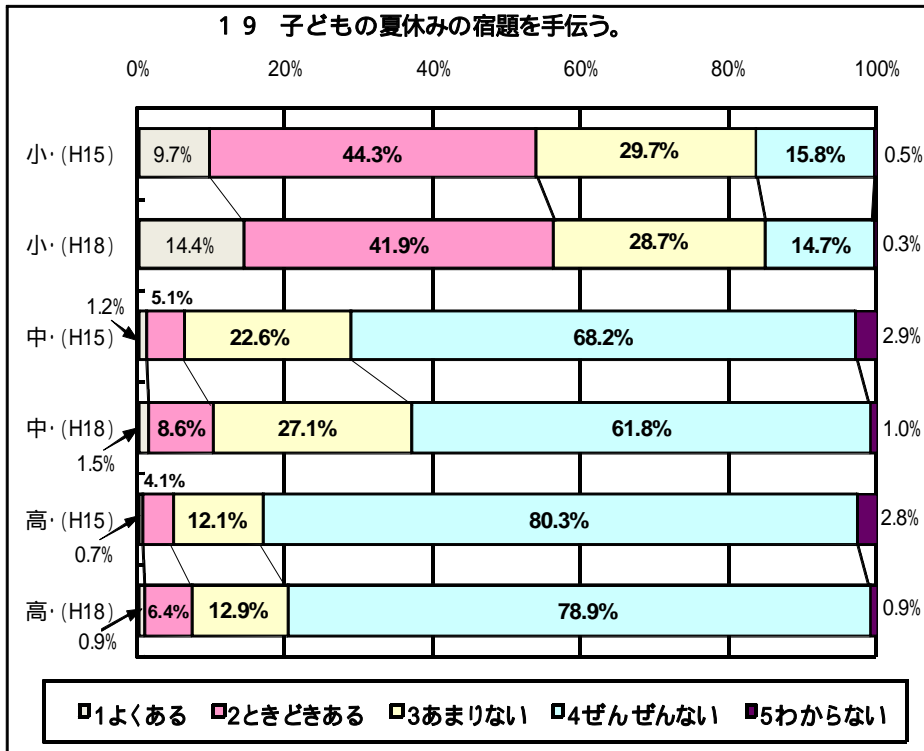
ただし，校種間の差が大きい。

保護者 19 子どもの夏休みの宿題を手伝う。

⇒ すべての校種で，H15調査と同様の傾向。

小・中・高

Q19・Q19・Q19



【概要】

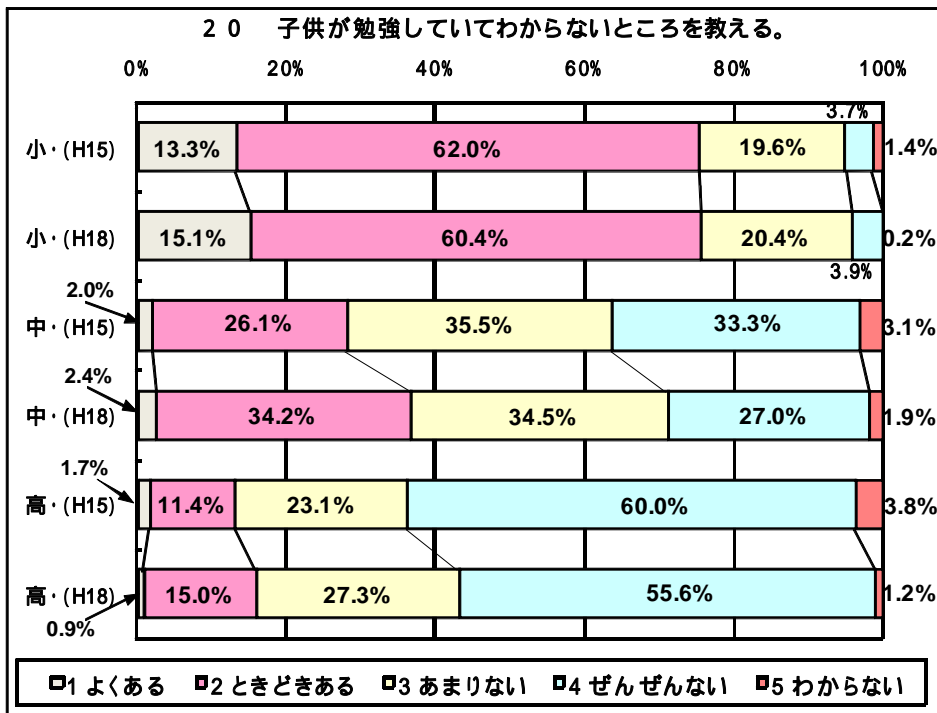
「夏休みの宿題を手伝う保護者」の割合は，小学校で約56%，中学校で約10%，高等学校で約7%であり，平成15年度調査に比べ，すべての校種で増加している。

保護者 20 子どもが勉強していてわからないところを教える。

⇒ 中学で肯定的な割合が増加。

小・中・高

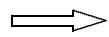
Q20・Q20・Q20



【概要】

「子どもに勉強を教える」保護者の割合は，小学校で約75%，中学校で約37%，高等学校で約16%であり，平成15年度調査に比べ，中・高等学校で増加している。

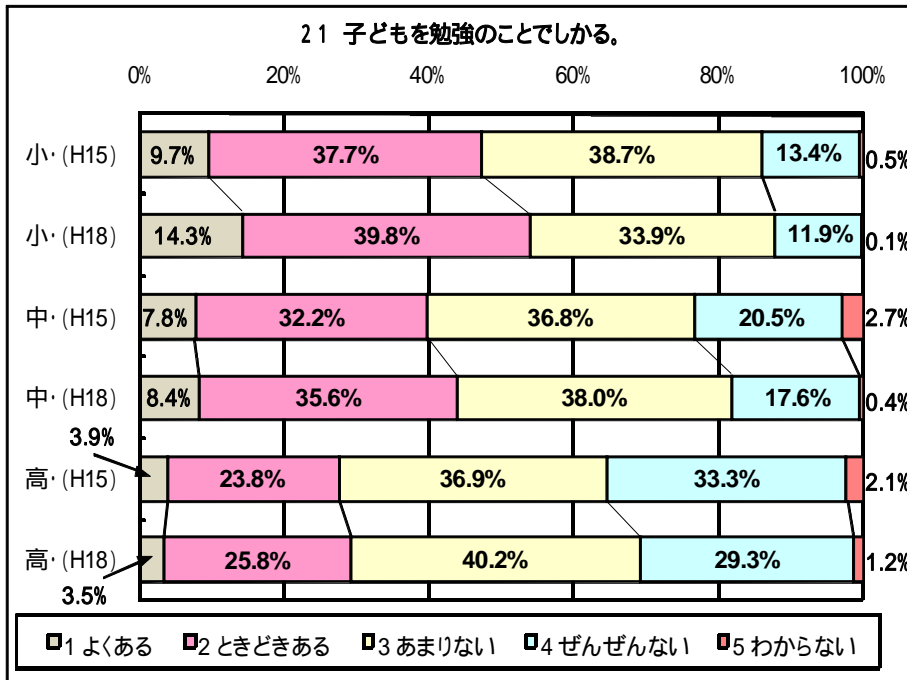
保護者 21 子どもを勉強のことでしかる。



すべての校種で，しかると回答した親の割合が増加

小・中・高

Q21・Q21・Q21

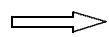


【概要】

「子どもを勉強のことでしかる」保護者の割合は，小学校で約54%，中学校で約44%，高等学校で約29%であり，学年が上がるにつれて減少している。

また，平成15年度調査に比べ，すべての校種で増加している。

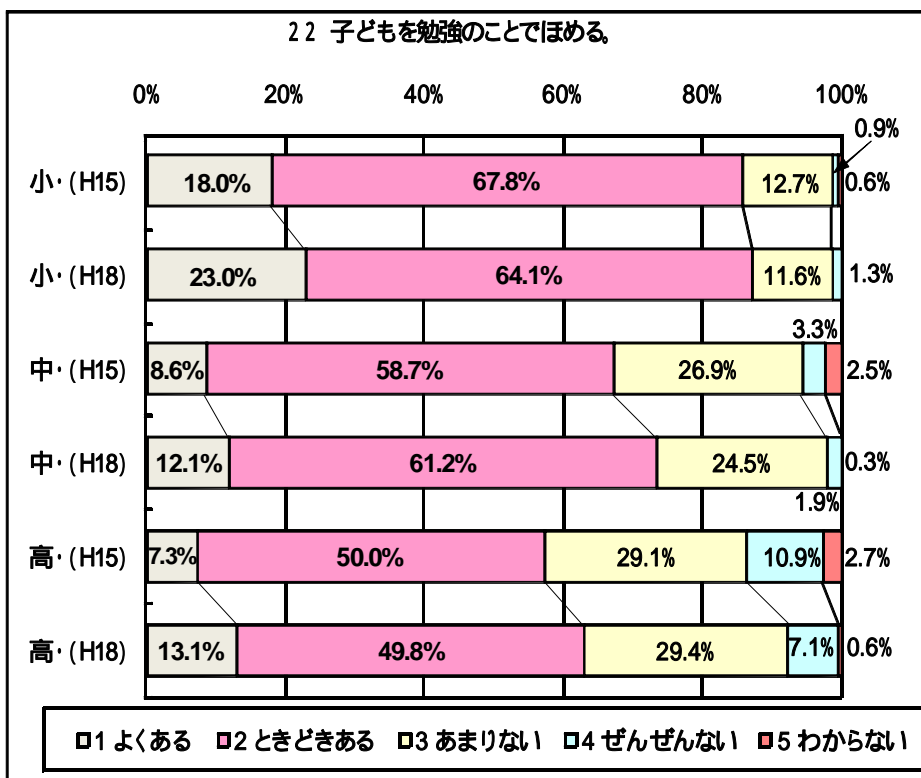
保護者 22 子どもを勉強のことでほめる。



中・高等学校で，ほめる保護者の割合が増加。

小・中・高

Q22・Q22・Q22



【概要】

「子どもを勉強のことでほめる」保護者の割合は，小学校で約87%，中学校で約73%，高等学校で約63%であり，学年が上がるにつれて減少している。

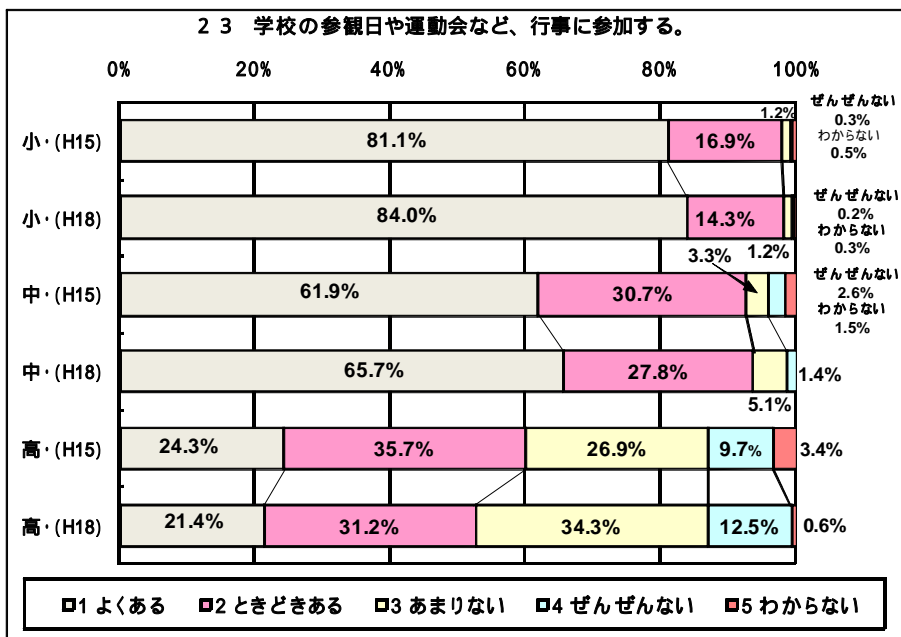
また，平成15年度調査に比べ，中・高等学校で増加している。

保護者 23 学校の参観日や運動会など行事に参加する。

→ 高等学校で、減少。

小・中・高

Q23・Q23・Q23



【概要】

「子どもの行事に参加する」保護者の割合は小学校で約98%、中学校で約94%、高等学校で約53%であり、学年が上がるにつれて減少している。

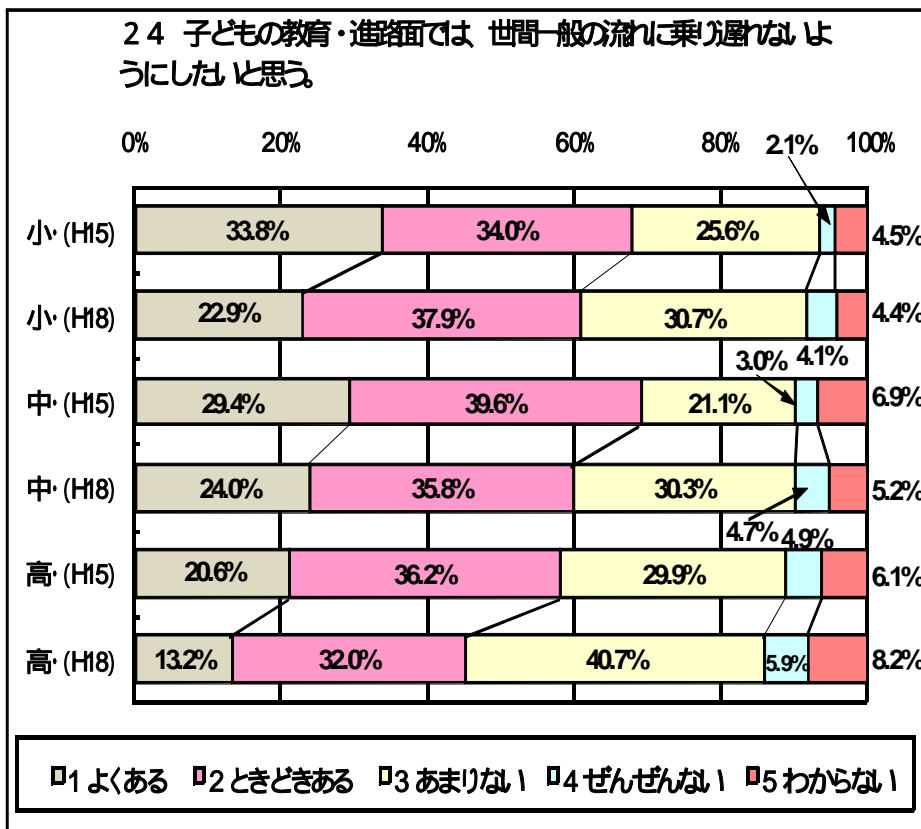
また、平成15年度調査に比べ、小・中学校で増加し、高等学校で減少している。

保護者 24 子どもの教育・進路面では、世間一般の流れに乗りおくれのないようにしたい。

→ すべての校種で、肯定的な割合が減少。

小・中・高

Q24・Q24・Q24



【概要】

「世間一般の流れに乗り遅れないようにしたい」保護者の割合は、小学校で約61%、中学校で約60%、高等学校で約45%であり、平成15年度調査に比べ、すべての校種で減少している。

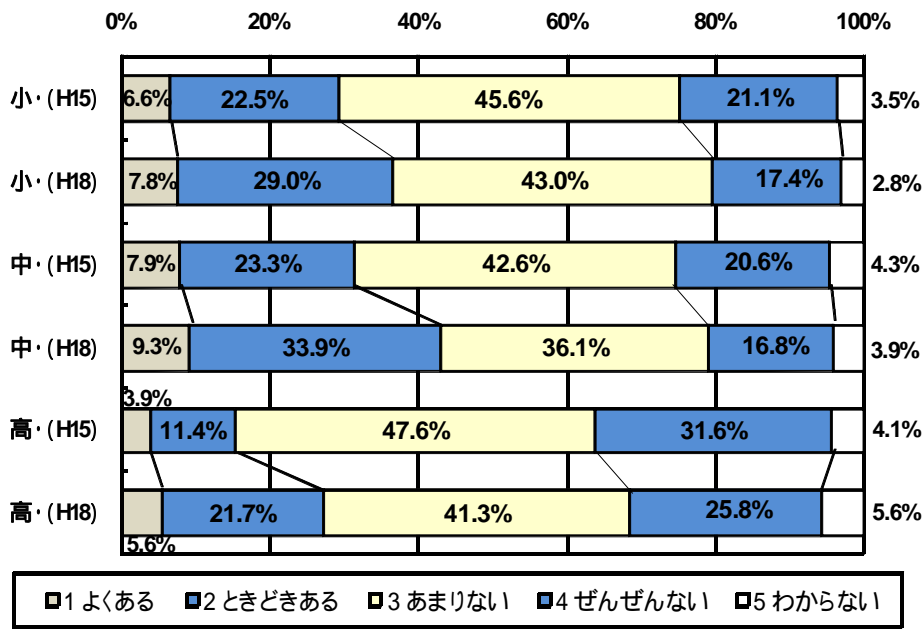
保護者 25 子どもの将来を考えると学習塾等に入れないと不安になる。

小・中・高

⇒ すべての校種で，不安と回答した割合が増加。

Q25・Q25・Q25

25 子どもの将来を考えると学習塾等に入れないと不安



【概要】

「学習塾等に入れないと不安になる」という保護者の割合は，小学校で約37%，中学校で約43%，高等学校で約27%であり，中学校が最も高い割合を示している。

また，平成15年度調査に比べ，すべての校種で増加している。

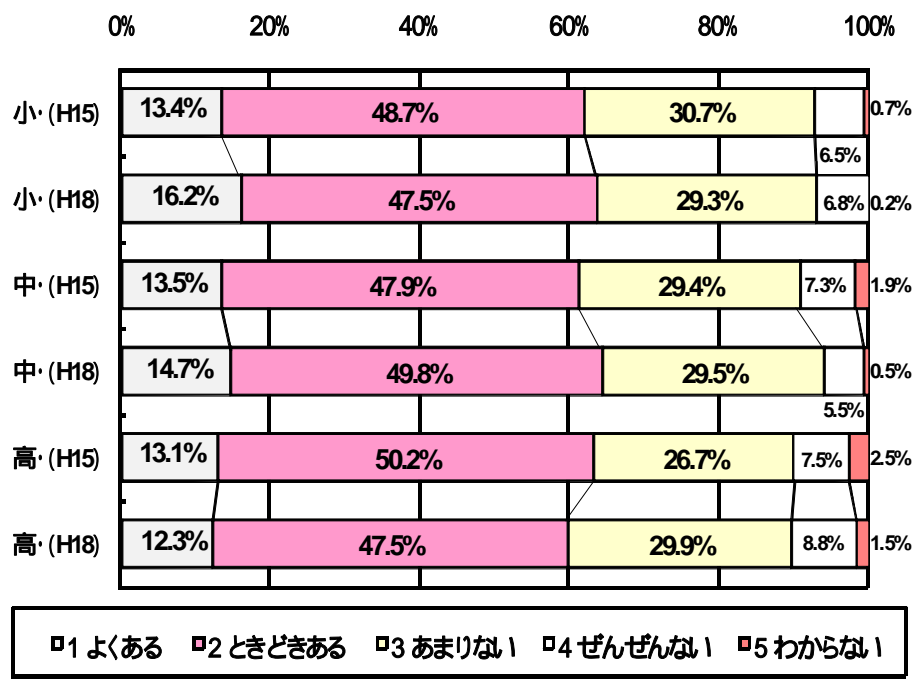
保護者 26 子どもの教育について家族など（子どもをのぞく）でよく話をする。

小・中・高

⇒ すべての校種で，同様の傾向。

Q26・Q26・Q26

26 子どもの教育について家族等(子どもを除く)でよく話をする



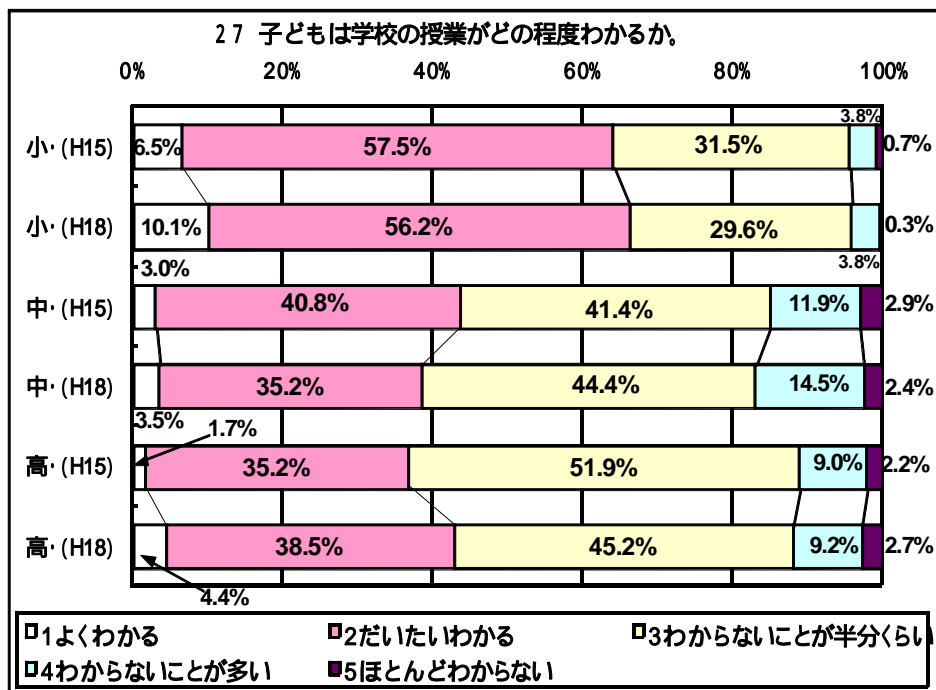
【概要】

「子どもの教育について家族とよく話をする」という保護者の割合は，小学校で約64%，中学校で約65%，高等学校で約60%，校種に関係なく同程度の割合であり，また，平成15年度調査と同様の傾向を示している。

保護者 27 子どもは学校の授業がどの程度わかるか。

→ 中学校で減少，小・高等学校では増加。

小・中・高
Q27・Q27・Q27



【概要】

「子どもの授業の理解度」について肯定的に回答している保護者の割合は、小学校で約66%，中学校で約39%，高等学校で約43%であり，小学校と高等学校で増加し，中学校で減少している。

【参考】

「平成18年度学習定着度状況調査質問紙調査」
児童生徒の回答

【小】

1 25% 2 67%
3 7% 4 1%

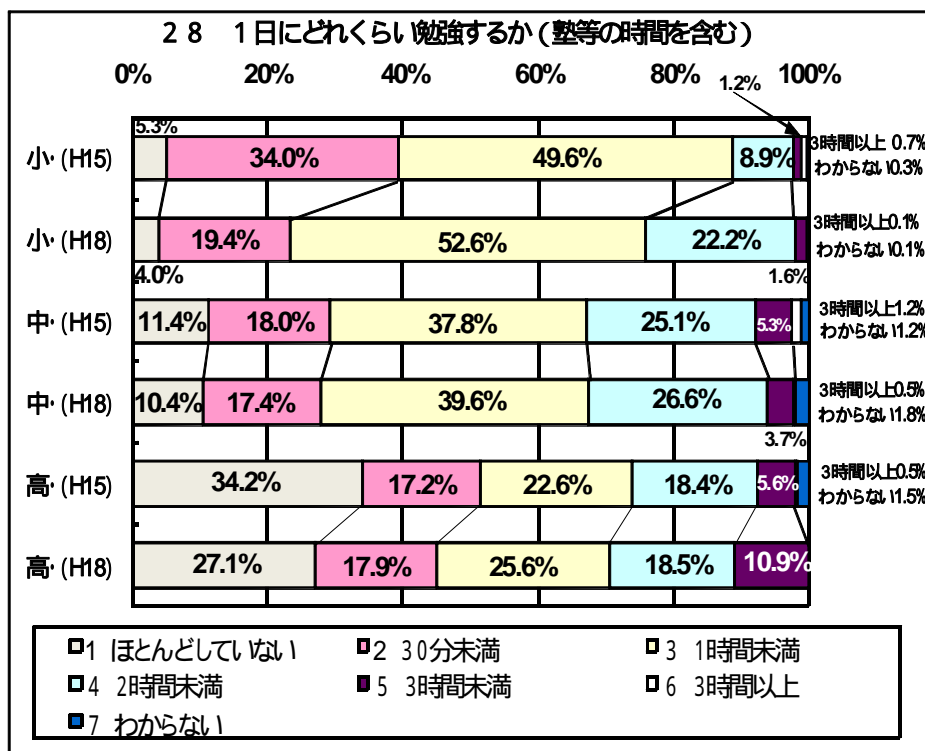
【中】

1 8% 2 65%
3 23% 4 4%

保護者 28 子どもは1日にどれくらい勉強するか。(塾等を含む)

→ 小・高等学校で増加。
中学校はH15調査と同様の傾向。

小・中・高
Q28・Q28・Q28



【概要】

「子どもが1時間以上学習している」と回答している保護者の割合は、小学校で約24%，中学校で約31%，高等学校で約30%であり，小学校と高等学校で増加している。

【参考】

「平成18年度学習定着度状況調査質問紙調査」
児童生徒の回答

【小】

1 4% 2 12% 3 45%
4 31% 5 6% 6 2%

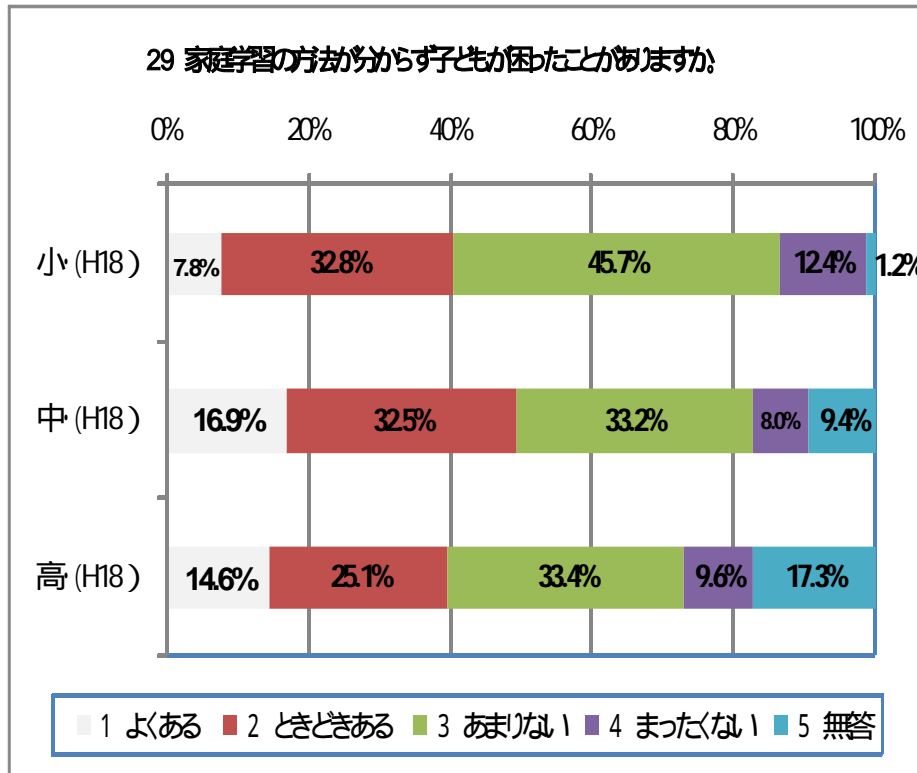
【中】

1 9% 2 13% 3 35%
4 34% 5 8% 6 1%

保護者 29 家庭学習の方法がわからず，子どもが困ることがありますか。

⇒ 小4割，中6割，高4割が困ったと回答

小・中・高
Q29・Q29・Q29



【概要】

「子どもが家庭学習の方法がわからず困っていることがある」と回答している保護者の割合は，小学校で約41%，中学校で約49%，高等学校で約40%である。

【参考】

本調査の児童生徒の回答
「家庭学習の方法がわからないときがあるか」

【小】

1 34.2%	2 49.5%
3 12.7%	4 2.8%
5 0.8%	

【中】

1 23.7%	2 37.1%
3 27.3%	4 11.7%
5 0.2%	

【高】

1 12.7%	2 21.0%
3 39.5%	4 26.3%
5 0.5%	